

主催 全国商業高等学校長協会・公益財団法人全国商業高等学校協会

後援 文部科学省・日本公認会計士協会・日本税理士会連合会

## 第29回 (平成25年度) 全国高等学校簿記コンクール問題 (第2部)

### 注 意 事 項

- (1) 答案は、すべて答案用紙に記入すること。なお、教科書に基づき日頃学校で指導を受けている記帳の方法によって、正確・迅速・整然と記帳すること。
- (2) 机上には、競技番号札・ボールペン（黒・赤）・電卓・そろばん・定規・タイマー以外おかないこと。  
なお、物品の貸借はしないこと。
- (3) 赤記すべきところは、赤のボールペンを使用すること。
- (4) 答案作成にあたっては、鉛筆および消しゴムで消せるボールペンの使用は認めない。
- (5) 記帳したものを訂正する場合は、教科書に基づき日頃学校で指導を受けている方法によって訂正すること。  
なお、訂正印は省略する。

4 (16点)

1. A品に関する次の資料から(ア)と(イ)の金額を求めなさい。

資料

6月1日	前月繰越	120個	@¥ 1,235	
4日	仕入	480"	" " (ア)	
5日	売上	320"	" " 1,900	
18日	仕入	220"	" " 1,365	
25日	売上	350"	" " 1,930	
先入先出法によって払出単価を計算した場合の売上原価				¥ 884,550
移動平均法によって払出単価を計算した場合の売上原価				¥ (イ)

2. 次の比較貸借対照表・比較損益計算書および資料の(ア)～(カ)の金額または比率を求めなさい。

比較貸借対照表

資産	第7期	第8期	増減	負債・純資産	第7期	第8期	増減
現金預金	(ア)	720,000	( )	支払手形	1,496,000	( )	+1,742,000
受取手形	( )	( )	+848,000	買掛金	( )	( )	( )
売掛金	1,280,000	(イ)	( )	未払法人税等	( )	422,000	+94,000
商品	( )	3,950,000	( )	社債	( )	776,000	+8,000
前払費用	( )	62,000	( )	長期借入金	2,184,000	( )	+431,000
備品	( )	( )	-300,000	退職給付引当金	652,000	(ウ)	( )
土地	5,400,000	( )	0	資本金	( )	7,800,000	0
特許権	280,000	( )	-40,000	資本剰余金	( )	( )	0
投資有価証券	( )	1,000,000	0	利益剰余金	1,162,000	( )	+186,000
長期貸付金	467,000	( )	+231,000				
	( )	( )	( )		18,120,000	( )	+3,030,000

比較損益計算書

項目	第7期	第8期	増減
売上高	( )	( )	+25,960,000
売上原価	(エ)	( )	( )
( )	( )	( )	+3,898,000
販売費および一般管理費	12,976,000	( )	+3,860,000
( )	( )	( )	( )
営業外収益	436,000	( )	-21,000
営業外費用	( )	( )	+275,000
( )	( )	( )	( )
特別損失	960,000	( )	( )
税引前当期純利益	1,632,000	( )	+310,000

資料

	第7期	第8期
当座比率	120 %	125 %
流動比率	(オ) %	( ) %
自己資本比率	55 %	48 %
売上高総利益率	30 %	( ) %
商品回転率	12 回	15 回
(商品有高の平均と売上原価を用いている。)		
受取勘定回転率	14.4 回	10.0 回
(売上債権は期末の金額を用いている。)		
売上高経常利益率	5 %	(カ) %

なお、第7期・第8期とも商品評価損・棚卸減耗費はない。

**5** (18点)

下記の資料によって、当期における次の金額を求めなさい。

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| (1) 損益計算書に記載する売上高 | (2) 当期の積送高          |
| (3) 貨物代表証券の受取高    | (4) 割賦販売の売上原価       |
| (5) 当期に試送した商品の売価  | (6) 損益計算書に記載する売上総利益 |

資料

I 決算整理前残高試算表 (一部)

残高試算表	
平成25年3月31日	
繰越商品	552,300
積送品	189,000
未着商品	125,600
仕入	5,097,730
割賦売掛金	140,000
売上	6,611,600
割賦仮売上	140,000

繰越商品勘定の内訳

手許商品 435,000 割賦販売 91,800 試用販売 25,500

売上勘定の内訳

一般売上高 4,010,000 積送品売上高 1,404,000 未着商品売上高 698,000  
 割賦売上高 335,800 試用売上高 163,800

II 一般販売について

- 一般売上高4,010,000は、売上値引高4,000と売上割引高56,000が控除されている。
- 従来より原価率は一定である。

III 委託販売について

- 積送品勘定の期首残高は226,800である。
- 每期、原価率63%で売価を設定し、販売を委託している。
- 売価から保管料や手数料として、その10%を差し引かれた手取額を売上高として計上し、売り上げのつど原価を仕入勘定に振り替えている。

IV 未着商品について

- 未着商品勘定の期首残高は166,420である。
- 每期、原価率は78.5%である。
- 期中の商品引取高は120,000である。
- 売り上げのつど原価を仕入勘定に振り替えている。

V 割賦販売について

- 回収基準により収益を計上する方法によっている。
- 当期の売価は、一般売価の20%増しである。(前期分は各自計算のこと。)
- 割賦売掛金・割賦仮売上の明細(前期分・当期分の貸し倒れはない。)

	期首残高	期中増加高	現金回収高
前期分	135,000	—	115,000
当期分	—	340,800	220,800

VI 試用販売について

- 每期、一般売価の30%増しで売価を設定している。
- 試送した商品については、期末までにすべて買い取りの意思表示を受けている。
- 商品を試送したさい、対照勘定を用いて備忘記録がしてある。

VII 期末手許商品棚卸高 660,000

**6** (18点)

北海道商店（決算年1回 12月31日）の下記の資料によって、次の金額を求めなさい。

ただし、i 本店のみがA品、B品を外部から仕入れており、どちらも1個あたりの仕入原価は前期より同じである。

ii 本店は支店に、毎期、A品については原価の  %、B品については原価の  %の利益を加算して発送しており、支店の期首商品棚卸高に含まれる内部利益は、資本金勘定に含まれている。

iii 本支店ともに、A品は@¥900 B品は@¥1,400で外部に販売している。

iv 本支店の合併にさいし、本支店間の内部取引は相殺し、内部利益は控除する。

- (1) 決算整理前残高試算表の本店の「支店へ売上」勘定（アの金額）
- (2) 決算整理前残高試算表の支店の「本店」勘定（イの金額）
- (3) 本支店合併後の貸借対照表に記載する「売掛金」（貸倒引当金控除後）
- (4) 本支店合併後の貸借対照表に記載する「備品」（減価償却累計額控除後）
- (5) 本支店合併後の損益計算書に記載する「売上総利益」
- (6) 本支店合併後の当期純利益

資 料

I 決算整理前残高試算表

残 高 試 算 表  
平成24年12月31日

勘定科目	本 店	支 店	勘定科目	本 店	支 店
現金預金	839,000	377,000	支払手形	( )	205,000
受取手形	500,000	200,000	買掛金	1,521,000	—
売掛金	1,068,000	557,000	借入金	800,000	( )
繰越商品	1,600,000	1,344,000	貸倒引当金	4,000	3,000
備品	1,728,000	840,000	備品減価償却累計額	( )	( )
支店	2,394,000	—	本店	—	( イ )
仕入	11,170,000	—	資本金	3,237,000	—
本店から仕入	—	7,131,000	売上	8,570,000	8,195,000
給料	2,297,000	704,500	支店へ売上	( ア )	—
支払家賃	840,000	440,000			
保険料	49,000	—			
支払利息	2,000	1,500			
	22,487,000	11,595,000		22,487,000	11,595,000

## II 未達事項

- a. 本店から支店に発送したB品85個が、支店に未達である。
- b. 支店は、本店へ現金 ¥29,000を送金したが、本店に未達である。
- c. 支店は、本店の仕入先からA品50個を直接仕入れ、代金は掛けとしたが、この通知が本店に未達である。なお、支店では、本店から ¥39,000の商品を仕入れたものとして処理している。
- d. 本店は、支店の得意先にA品150個を直送し、代金は掛けとしたが、この通知が支店に未達である。なお、本店では、支店へ売り上げたものとして処理している。
- e. 本店は、支店の売掛金 ¥42,000を現金で回収していたが、この通知が支店に未達である。
- f. 本店は、支店受取分の手数料 ¥15,000を受け取ったが、この通知が支店に未達である。
- g. 本店は、支店負担の旅費 ¥56,000を現金で立て替え払いしたが、この通知が支店に未達である。

## III 決算整理事項

- a. 期末商品棚卸高（未達商品は含まれていない。）

	本 店		支 店	
	A品	B品	A品	B品
帳簿棚卸数量	1,000個	400個	1,200個	415個
実地棚卸数量	1,000個	380個	1,200個	415個
原 価	@¥600	@¥1,000	@¥780	@¥1,200
正味売却価額	@¥900	@¥1,400	@¥900	@¥1,400

ただし、棚卸減耗費は売上原価に算入する。

なお、支店の期首商品棚卸高のうち、A品は ¥624,000であった。

- b. 貸倒引当金は本店、支店とも受取手形と売掛金の期末残高に対してそれぞれ5%を計上している。ただし、差額を計上する方法によること。
- c. 備品について、次の条件で定額法により減価償却をおこなう。
 

本 店 耐用年数 8 年 残存価額 零 (0)

なお、当期末までの経過月数は 38 か月である。

支 店 耐用年数 5 年 残存価額 零 (0)

なお、当期末までの経過月数は 41 か月である。
- d. 費用の見越しについて
 

本 店 支払利息 ¥ 1,000

支 店 支払家賃 40,000
- e. 費用の繰り延べについて
 

本 店 保 険 料 ¥ 7,000

**7** (48点)

大分商事株式会社の第23期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の次の資料によって、精算表を完成しなさい。ただし、残高試算表欄には平成25年3月31日現在の決算整理前の金額を記入すること。

資料

I 平成25年2月末日の元帳勘定残高

現金	¥	<input type="text"/>	当座預金	¥	3,378,000	受取手形	¥	890,000
売掛金		3,699,000	有価証券		4,030,000	繰越商品		<input type="text"/>
仮払法人税等		235,000	前払金		45,000	建物		12,480,000
建物減価償却累計額		<input type="text"/>	備品		<input type="text"/>	備品減価償却累計額		425,000
車両運搬具		1,200,000	車両運搬具減価償却累計額		300,000	土地		4,339,000
投資有価証券		2,688,000	支払手形		<input type="text"/>	買掛金		3,415,000
短期借入金		2,000,000	前受金		195,000	社債		4,693,000
退職給付引当金		411,000	資本金		18,000,000	資本準備金		3,100,000
利益準備金		476,000	繰越利益剰余金		124,000	売上		59,579,700
受取手数料		369,000	受取地代		1,440,000	有価証券売却益		344,500
有価証券利息		22,500	仕入		38,731,000	給料		17,470,700
発送費		299,000	広告料		<input type="text"/>	交通費		482,000
保険料		436,000	消耗品費		38,000	水道光熱費		264,000
租税公課		342,000	売上割引		395,000	除却損		118,000

なお、現金と当座預金を合計した金額は、支払手形と買掛金の合計した金額と比べて¥477,000少ない。

II 3月中の取引

a. 現金の取引

(1) 入金

売り上げ ¥ 44,300 売掛金回収 ¥ 423,100 前受金 ¥ 14,000

(2) 出金

仕入れ ¥ 19,000 買掛金支払い ¥ 118,000 前払金 ¥ 2,000  
 発送費支払い 1,500 交通費支払い 49,000 消耗品費支払い 3,000

b. 当座預金の取引

(1) 預け入れ

売り上げ ¥ 1,300,000 売掛金回収 ¥ 3,437,900 手形期日回収 ¥ 820,000  
 前受金 40,000

(2) 引き出し

仕入れ ¥ 1,250,000 買掛金支払い ¥ 2,200,000 手形期日支払い ¥ 350,000  
 前払金 50,000 給料支払い 1,100,000 発送費支払い 16,500  
 水道光熱費支払い 23,000 社債利息支払い 190,000 投資有価証券購入 329,900

c. 売上取引

掛け ¥  現金 ¥ 44,300 当座預金 ¥ 1,300,000  
 約束手形受け取り  前受金充当による売り上げ

d. 仕入取引

掛け ¥  現金 ¥ 19,000 小切手振り出し ¥ 1,250,000  
 約束手形振り出し  前払金充当による仕入れ

e. 手形（約束手形）取引

(1) 受取手形に関する取引

売り上げ ¥  売掛金回収 ¥ 330,000 期日回収 ¥ 820,000

(2) 支払手形に関する取引

仕入れ ¥  買掛金支払い ¥  期日決済 ¥ 350,000

Ⅲ 平成25年3月末日の決算整理前残高試算表（一部）

受取手形 ㎥ 650,000 売掛金 ㎥ 3,850,000 支払手形 ㎥   
買掛金  仕入 42,251,000

なお、2月末日の残高に比べて支払手形は㎥100,000増加し、買掛金は㎥580,000減少した。

Ⅳ 決算整理事項

- a. 当期末の商品棚卸高は前期末の商品棚卸高と比べて㎥389,000少なかった。なお、商品評価損および棚卸減耗費はない。
- b. 貸倒引当金は、受取手形と売掛金の期末残高に対し、それぞれ3%とする。
- c. 減価償却を次のとおりおこなう。なお、残存価額は零（0）、減価償却費の計算は月割りによっている。
- (1) 建物 定額法 耐用年数 40年 当期末までの経過月数 64か月
  - (2) 備品 定額法 耐用年数 6年 当期末までの経過月数 46か月
  - (3) 車両運搬具 定率法 償却率 0.250 当期末までの経過月数 24か月
- d. 有価証券は、売買目的で保有する次の株式であり、時価によって評価替えをする。
- (1) A株式 帳簿価額 @ ㎥35,000 時価 @ ㎥35,500
  - (2) B株式 帳簿価額 " " 76,000 時価 " " 75,200

なお、A株式とB株式の合計は80株である。

- e. 社債について、償却原価法（定額法）によって評価替えをする。なお、発行してから当期末までに36か月が経過している。

発行条件

額面総額 ㎥  払込金額 @ ㎥98 償還期限 5年 利率 年  %  
利払い 年1回（3月末）

- f. 受取地代は6月末日と12月末日に翌月からの6か月分を前受けしている。なお、地代は前期から受け取っている。
- g. 広告料は、全額看板広告に対するものであり、毎年4月末、8月末、12月末に経過した4か月分を支払うことになっている。よって未払高㎥54,000を計上する。
- h. 保険料は、建物と車両運搬具に対するものである。建物の保険料は毎年12月からの1年分を前払いしており、当期の支払分から1か月あたり保険料が㎥1,000値上げされた。また、車両運搬具の保険料は4月からの1年分の金額であり、当期に支払った建物の保険料の8割にあたる金額であった。
- i. 短期借入金は平成24年10月1日に借入期間1年 利率年6%（返済時に利息支払い）の契約で借り入れたものであり、利息の未払高を月割りで計上する。
- j. 退職給付引当金に当期負担分 ㎥  を繰り入れる。
- k. 本年度分の法人税・住民税および事業税額は㎥589,000である。

Ⅴ その他

- a. 当期の原価率は65%であった。
- b. 期末の当座比率は190%であった。
- c. 期末の自己資本の総額は㎥22,646,700であった。

## 第29回（平成25年度）第2部〔答案用紙〕

4

1.

ア	イ
≠	≠

2.

ア	イ	ウ
≠	≠	≠
エ	オ	カ
≠	%	%

5

(1)	(2)	(3)
≠	≠	≠
(4)	(5)	(6)
≠	≠	≠

6

(1)	(2)	(3)
≠	≠	≠
(4)	(5)	(6)
≠	≠	≠

<b>4</b>	
得点	

番号		氏名	
----	--	----	--

<b>5</b>	
得点	

<b>6</b>	
得点	

<b>7</b>	
得点	

2部	
総得点	

1 審	
-----	--

2 審	
-----	--

3 審	
-----	--



精 算 表

平成25年3月31日

勘定科目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金								
当座預金								
受取手形								
売掛金								
有価証券								
繰越商品								
仮払法人税等								
前払金								
建物								
建物減価却累計額								
備品								
備品減価却累計額								
車両運搬具								
車両運搬具減価却累計額								
土地								
投資有価証券								
支払手形								
買掛金								
短期借入金								
前受金								
社債								
退職給付引当金								
資本金								
資本準備金								
利益準備金								
繰越利益剰余金								
売上								
受取手数料								
受取地代								
有価証券売却益								
有価証券利息								
仕入								
給料								
発送費								
広告料								
交通費								
保険料								
消耗品費								
水道光熱費								
租税公課								
社債利息								
売上割引								
除却損								
( )								
貸倒引当金								
減価償却費								
有価証券評価益								
前受地代								
未払広告料								
前払保険料								
支払利息								
未払利息								
退職給付費用								
未払法人税等								
法人税等								
当期純利益								

第29回（平成25年度）第2部〔審査基準〕

4

1.

ア	イ
¥ 1,335	¥ 888,750

2.

ア	イ	ウ
¥ 1,860,000	¥ 4,612,000	¥ 807,000
エ	オ	カ
¥ 36,288,000	206 %	3 %

5

(1)	(2)	(3)
¥ 6,667,600	¥ 945,000	¥ 627,110
(4)	(5)	(6)
¥ 216,200	¥ 119,600	¥ 1,766,170

6

(1)	(2)	(3)
¥ 7,311,000	¥ 2,186,000	¥ 1,632,100
(4)	(5)	(6)
¥ 1,310,000	¥ 5,220,000	¥ 313,100

4	2点×8=16点
得点	

5	3点×6=18点
得点	

6	3点×6=18点
得点	

7	3点×16=48点
得点	

2部	100点
総得点	

## 精 算 表

平成25年3月31日

勘定科目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	498,900						498,900	
当座預金	3,466,500						3,466,500	
受取手形	650,000						650,000	
売掛金	3,850,000						3,850,000	
有価証券	4,030,000		1,000				4,031,000	
繰越商品	4,065,000		3,676,000	4,065,000			3,676,000	
仮払法人税等	235,000			235,000				
前払金	34,000						34,000	
建物	12,480,000						12,480,000	
建物減価償却累計額		1,352,000		312,000				1,664,000
備品	900,000						900,000	
備品減価償却累計額		425,000		150,000				575,000
車両運搬具	1,200,000						1,200,000	
車両運搬具減価償却累計額		300,000		225,000				525,000
土地	4,339,000						4,339,000	
投資有価証券	3,017,900						3,017,900	
支払手形		750,000						750,000
買掛金		2,835,000						2,835,000
短期借入金		2,000,000						2,000,000
前受金		165,000						165,000
社債		4,693,000		19,000				4,712,000
退職給付引当金		411,000		1,088,600				1,499,600
資本金		18,000,000						18,000,000
資本準備金		3,100,000						3,100,000
利益準備金		476,000						476,000
繰越利益剰余金		124,000						124,000
売上		65,600,000				65,600,000		
受取手数料		369,000				369,000		
受取地代		1,440,000	288,000			1,152,000		
有価証券売却益		344,500				344,500		
有価証券利息		22,500				22,500		
仕入	42,251,000		4,065,000	3,676,000	42,640,000			
給料	18,570,700				18,570,700			
発送費	317,000				317,000			
広告料	162,000		54,000		216,000			
交通費	531,000				531,000			
保険料	436,000			120,000	316,000			
消耗品費	41,000				41,000			
水道光熱費	287,000				287,000			
租税公課	342,000				342,000			
社債利息	190,000		19,000		209,000			
売上割引	395,000				395,000			
除却損	118,000				118,000			
	102,407,000	102,407,000						
(貸倒償却)			135,000		135,000			
貸倒引当金				135,000				135,000
減価償却費			687,000		687,000			
有価証券評価益				1,000		1,000		
前受地代				288,000				288,000
未払広告料				54,000				54,000
前払保険料			120,000				120,000	
支払利息			60,000		60,000			
未払利息				60,000				60,000
退職給付費用			1,088,600		1,088,600			
未払法人税等				354,000				354,000
法人税等			589,000		589,000			
当期純利益					946,700			946,700
			10,782,600	10,782,600	67,489,000	67,489,000	38,263,300	38,263,300